

2017年5月9日
京成電鉄株式会社

京成上野駅をリニューアルします ～コンセプトは、上野公園をモチーフに、緑や文化との融合～

京成電鉄株式会社（本社：千葉県市川市、社長：三枝 紀生）では、京成上野駅のリニューアルを行います。

京成上野駅は、スカイライナーが発着する当社を代表するターミナル駅であり、一日あたり平均約46,000人（2016年度実績）のお客様にご利用いただいております。

2020年の東京オリンピック・パラリンピックを控え、今後、訪日外国人のお客様をはじめとして、ご利用になるお客様の更なる増加が見込まれることから、リニューアルにより駅機能を充実させ、お客様サービス向上を図ります。

京成上野駅は、上野公園内に位置し、周辺には博物館、美術館、動物園、音楽ホール等の文化・芸術施設が集結していることから、リニューアルコンセプトは「上野公園」をモチーフに「緑や文化との融合」とし、文化・芸術の一大拠点にふさわしい駅空間を創造することで、上野エリアの更なる魅力向上を図ります。

詳細は、次ページをご覧ください。



リニューアル後の駅改札外コンコース（イメージ）

1. リニューアルコンセプト

(1) 「緑や文化との融合」をテーマとした魅力ある駅空間の創造

上野公園の木々や文化施設の石造りのイメージをデザインコンセプトに取り入れ、「上野の杜」を感じさせる魅力ある駅空間を創造します。

(2) 日本の玄関口・都心側ターミナル駅としての駅機能の充実

- ①訪日外国人旅客をはじめとした観光利用の増加に対応するため、改札外コンコースに観光案内所を設置するなど観光案内機能を充実させ、お客様へのサービス向上を図ります。
- ②駅をご利用されるお客様の利便性向上を図るため、駅サービス施設についても、新設及びリニューアルを実施します。主な概要は以下のとおりです。
 - ・ウオークインタイプのお客様カウンターの新設
 - ・スーツケースを持っていても通りやすい、幅広自動改札機の増設
 - ・スカイライナー発券カウンターの拡張
 - ・券売機廻りのリニューアル
- ③周辺交通機関への乗換通路の旅客動線の明確化を図り、お客様の利便性向上を図ります。
- ④改札外コンコースを活用し、店舗区画のリニューアルと多機能トイレ・おむつ替えスペースを整備し、集いの場をつくることで、駅空間の賑わいを創出します。
- ⑤改札内のお客様トイレを全面的にリニューアルし、男女トイレの全個室洋便器化（温水洗浄便座）、女性トイレにおいてはパウダーコーナーを整備し、お客様の快適性向上を図ります。

等



リニューアル後の改札口（イメージ）

2. 工事期間

2017年4月～2019年3月（予定）